

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第25週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (25週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 8 例。3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：レジオネラ症 1 例。
- 5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症 2 例、急性脳炎 2 例、播種性クリプトコックス症 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	20歳代	女	肺結核	咳
			60歳代	女	無症状病原体保有者	—
			70歳代	男	無症状病原体保有者	—
			70歳代	女	疑似症患者	咳
			80歳代	男	肺結核	咳
			80歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
		日南	90歳代	女	肺結核	咳
		高千穂	90歳代	女	肺結核	—
4類	レジオネラ症	宮崎市	60歳代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、下痢、意識障害
5類	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	宮崎市	80歳代	女	—	肺炎
		都城	70歳代	男	—	肺炎
	急性脳炎	宮崎市	0~4歳	女	HHV6	発熱、痙攣、意識障害
			0~4歳	女	病原体不明	発熱、痙攣、意識障害
	播種性クリプトコックス症	宮崎市	60歳代	女	—	頭痛、発熱、意識障害、骨病変、中枢神経系病変

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 688 人(定点当たり 22.4)で、前週比 96%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した疾患は咽頭結膜熱と A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は感染性胃腸炎と手足口病であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

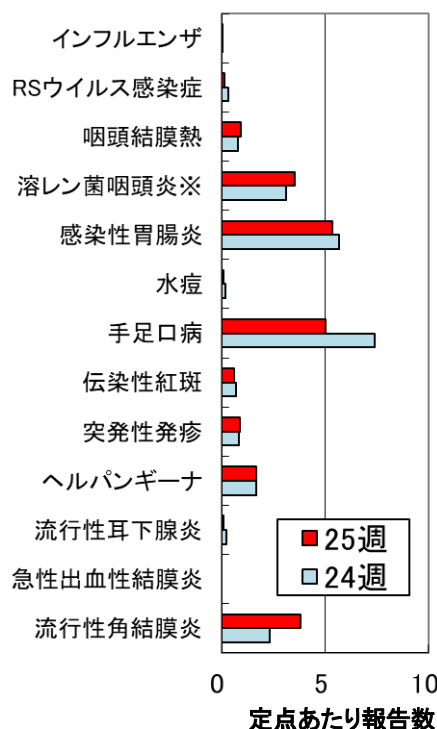
報告数は 127 人(3.5)で、前週比 112%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(2.9)の約 1.2 倍である。日南(5.7)、中央(5.0)、都城(4.3)保健所からの報告が多く、年齢群別では 4~7 歳が全体の約 7 割を占めている。

【手足口病】

報告数は 181 人(5.0)で、前週比 68%と減少し、例年同時期の定点当たり平均値*(5.4)の約 0.9 倍である。宮崎市(10.2)、中央(6.0)、日向(4.8)保健所からの報告が多く、年齢群別では 2 歳以下が全体の約 8 割を占めている。

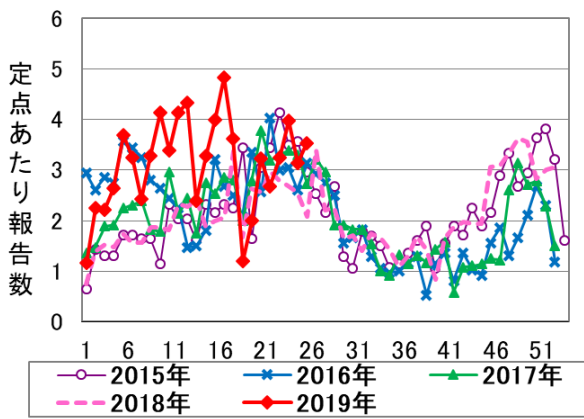
* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

《前週との比較》

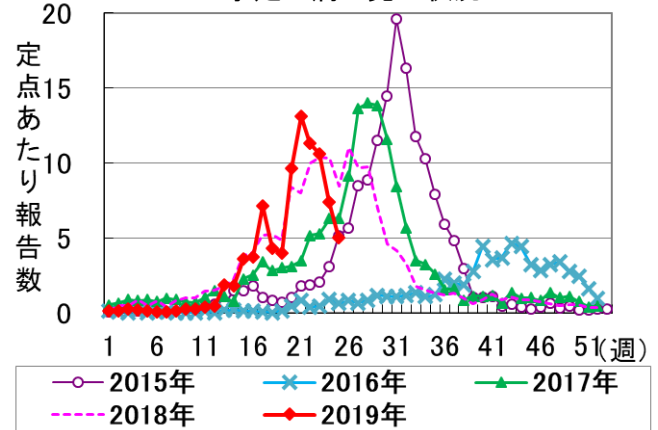


※ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



手足口病 発生状況



★基幹定点からの報告★

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：報告数は1例で日南保健所からの報告であった。
年齢は5～9歳で、病原体の群別は不明である。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	手足口病(10.2)
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	手足口病(6.0)

* 流行警報レベル開始基準値*

・手足口病(5.0)

🇯🇵 全国 2019 年第 24 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 24 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	357 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	90 例		
4類感染症	E型肝炎	7 例	A型肝炎	10 例	重症熱性血小板減少症候群	2 例
	チクングニア熱	1 例	つつが虫病	6 例	デング熱	2 例
	日本紅斑熱	7 例	レジオネラ症	35 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	9 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	28 例
	急性脳炎	13 例	クリプトスポリジウム症	1 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	14 例	後天性免疫不全症候群	21 例	ジアルジア症	2 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性肺炎球菌感染症	35 例	水痘 (入院例)	5 例
	先天性風しん症候群	1 例	梅毒	92 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	253 例
	風しん	59 例	麻しん	12 例		

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 104%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎である。

手足口病の報告数は 12,707 人(4.0)で前週比 144%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(1.3)の約 3.0 倍である。佐賀県(16.9)、福岡県(15.7)、鹿児島県(12.8)からの報告が多く、年齢群別では 1～2 歳が全体の約 6 割を占めている。

ヘルパンギーナの報告数は 2,885 人(0.91)で前週比 163%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(0.72)の約 1.3 倍である。佐賀県(3.4)、熊本県、大分県(各 3.0)からの報告が多く、年齢群別では 1～2 歳が全体の約 6 割を占めている。

* 過去 5 年間の当該週、前週後週 (計 15 週) の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2019年 第25週(06月17日~06月23日)

疾病名	第24週	第25週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	3	3	3							
	定点当り	0.05	0.05	0.00	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	11	5	2	1	2					
	定点当り	0.31	0.14	0.20	0.00	0.25	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	28	34	12	4	2	4	10		2	
	定点当り	0.78	0.94	1.20	0.67	0.50	1.33	0.00	2.50	0.00	0.50
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	113	127	40	26	14	17	9		8	5
	定点当り	3.14	3.53	4.00	4.33	3.50	5.67	2.67	2.25	0.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	205	193	30	22	11	16	21	3	47	11
	定点当り	5.69	5.36	3.00	3.67	2.75	5.33	10.67	5.25	3.00	11.75
水痘	報告数	7	3	2				1			
	定点当り	0.19	0.08	0.20	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	266	181	102	9	15	9	11	1	19	6
	定点当り	7.39	5.03	10.20	1.50	3.75	3.00	3.00	2.75	1.00	4.75
伝染性紅斑	報告数	25	22	11	3	2	4		1	1	
	定点当り	0.69	0.61	1.10	0.50	0.50	1.33	0.00	0.00	1.00	0.25
突発性発しん	報告数	30	32	8	1	9	5	1	3	4	1
	定点当り	0.83	0.89	0.80	0.17	2.25	1.67	0.33	0.75	0.00	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	61	61	5	15	14	4	10	3	10	
	定点当り	1.69	1.69	0.50	2.50	3.50	1.33	3.33	0.75	0.00	2.50
流行性耳下腺炎	報告数	8	3	1		2					
	定点当り	0.22	0.08	0.10	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	14	23	21		2					
	定点当り	2.33	3.83	7.00	0.00	2.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ 肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数		1			1					
	定点当り	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2019年第1週~25週)

2類感染症	結核	102例(8)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4例		
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例
	チクングニア熱	1例	つつが虫病	3例
	レジオネラ症	4例(1)		
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	1例
	急性弛緩性麻痺	1例	急性脳炎	3例(2)
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	8例	後天性免疫不全症候群	1例
	梅毒	12例	播種性クリプトコックス症	1例(1)
	百日咳	144例	風しん	1例
			カルバペネム耐性腸内細菌感染症	7例(2)
			クリプトスポリジウム症	1例
			侵襲性肺炎球菌感染症	9例
			破傷風	1例
			麻しん	1例

()内は今週届出分、再掲